

## 2学期もあと1か月となりました

早いもので、今年もあっという間に12月がやってきました。新型コロナウイルス感染症は全国的に第8波に入ったと言われるようになり、愛知県や名古屋市でも、日々多くの感染者が報告されています。これから年末年始にかけては、移動や会食の機会も増えることから、より一層の感染予防を心掛けていかなければなりません。

さて、12月は、2学期の締めくくりとして、学習や運動のまとめを行っていく時期です。子どもたちが元気に学習できるよう、学校でも、うがい、手洗いを励行していますが、ご家庭でもお子さんの体調にお気をつけください。また、お子さんやご家族の体調に異変を感じたときは、無理に登校させず、ご家庭で様子を見てあげてください。

### 【6年生 名古屋市科学館】

11月25日(金)、理科の学習の一環として、名古屋市科学館に行きました。プラネタリウムの他、様々な科学に関する展示を見たり体験したりして、科学への関心を高めました。



### 【3年生 消防署見学】

11月25日(金)、社会科の学習の一環として、緑消防署徳重出張所に行き、消防車や消防服、訓練の様子などを見学しました。凛々しい消防士の姿に、子どもたちも憧れの眼差しを向けていました。



### 明るいトイレ改修工事について

11月20日(日)より、明るいトイレ改修工事が始まりました。大便器の洋式化や照明のLED化などに加え、床も乾式仕様となります。既に第一期は終了し、現在は第二期に入っています。

### 新型コロナウイルス感染症の療養期間について

陽性者の療養期間や濃厚接触者の自宅待機期間については、右のQRコードを読み取り、必要事項を入力すると表示されます。



### 学校努力点の授業

深く考える徳重っ子の育成～考えの交流を通して自分の考えをまとめ、表現する活動を取り入れて～

#### 3年 「モチモチの木」

じさまのために、夜の山を駆け抜けた豆太は、弱虫から変わることができたのか。物語の筋や記述の内容を基にして、主人公の変容について話し合いました。



#### 4年 「ごんぎつね」

悲しいすれ違いから、ごんを撃ってしまった兵十は、その後どのように暮らしたのだろうか。アフターストーリーやその根拠となる表現を考えることで、物語の主題に迫りました。



#### 6年 「川とノリオ」

物語の中で折に触れて描写される川の様子。一見無関係に見える川は、物語の中でどのような役割を果たしているのか。表現の効果や作者の意図について話し合い、考えました。



## 徳重発表会アンケートの結果

☆ 先日の徳重発表会では、多くの保護者の方にご観覧いただき、ありがとうございました。いただいたアンケートの結果がまとまりましたのでお知らせします。

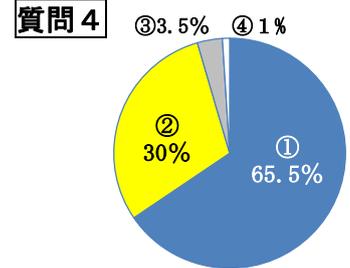
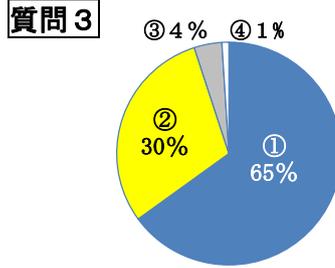
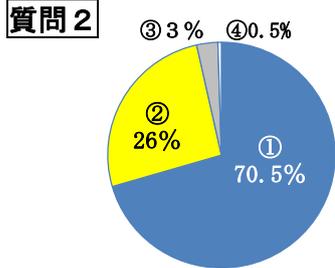
**質問1** お子さんの学年を入力してください。（回答略）

**質問2** お子さんは、徳重発表会において、学校で学んだことの成果を発表することができたと感じますか。

**質問3** お子さんは、徳重発表会の練習や鑑賞、発表を通して、表現することへの意欲を高めていたと感じますか。

**質問4** お子さんは、徳重発表会を通して、学級や学年の仲間と協力する喜びや楽しさを味わうことができていたと感じますか。

**【結果】** 回答の内容：①感じる ②まあまあ感じる ③あまり感じない ④感じない



**【学校より】** 質問2・3・4ともに95%以上の方から好意的な回答をいただきました。学校の新たな取り組みにご理解をいただき、ありがとうございます。評価をいただいた点、改善を求める声をいただいた点については、次の質問5にてお答えいたします。

**質問5** 今年度の徳重発表会は「児童の学校での学びを伝える」ことに重点を置き、新たな形での実施となりました。この会をより充実したものとしていくために、内容面や運営面について、保護者の皆様からのご意見があればお書きください。

※いただいたご意見の中から、いくつかご紹介します。

○ このような大勢の前で発表する機会を作ってもらって、とてもよかった。子どもたちが頑張っている姿が見られて、とてもうれしかった。

→ 学校としては、大勢の前で発表する経験を積むことも、子どもが成長する上で大きな意味があると考えた上で、現行の学習課程を生かしてできる形を模索し、このような形となりました。学校の取り組みにご理解をいただき、ありがとうございます。

○ 学年ごとの入れ替え制がスムーズに運営されていて、よかった。また、PTA役員の方がとても分かりやすく誘導してくださって、混乱や混雑が少なかったと感じた。

→ 保護者の動線などの運営方法については、校内での協議の他、PTA役員の方からもご意見をいただき、検討しました。19日(土)は保護者の方にご協力いただき、円滑に運営することができました。ありがとうございました。

● 保護者席から児童の演技位置が遠かった。また、後方の座席からはフロアで演技している児童の姿が見づかった。

→ 感染症対策の一環として、児童の発表エリアを広げるとともに、発表児童と観覧者の距離を十分に確保するように努めた結果、観覧席が後方にならざるを得ませんでした。座席についても、マット、腰掛け、パイプいす、立ち見と高さに差を付けて設けましたが、必要な座席数を確保するためには、全ての方が完全に見える配置とすることができませんでした。

● 子どもの配役、発表する時間や内容に差があり、不公平感を感じた。

→ 学年ごとに複数の内容を用意し、できるだけ子どもの希望や主体性に応じた参加ができるよう計画しましたが、全体のバランスや練習時間の都合上、思いに添えなかったところもありました。今後は、より子どもの思いに寄り添った指導ができるよう努めて参ります。

● 他の学年の発表も見なかった。人数制限のために見に来ることができなかった祖父母などのためにも、映像を配信してほしい。

→ 肖像権や著作権に関わる問題の他、配信が見られない保護者の方もいらっしゃることから、映像の配信は行いませんでした。

☆ たくさんのお褒めの言葉やご意見をありがとうございました。今後の参考にしていまいります。